

2021年4月1日

「薬物乱用防止」に関する愛知県との連携・協力協定の継続について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、2018年5月に愛知県（知事：大村 秀章）と「愛知県の薬物乱用防止協力に関する協定書」を締結^{*1}し、薬物乱用防止の啓発、医薬品の適正使用の啓発を中心に連携して活動を進めてまいりました。この度、本協定と、それに基づいた活動を更に1年間更新することになりましたので、お知らせいたします。

2020年度の活動は、新型コロナウイルス感染拡大の中、リスクを抑えながら一人でも多くの県民の皆さまに正しい情報をお届けするために、活動形態をWebセミナーに変更して実施してまいりました。その結果、2019年度以上に多くの方にご参加いただき、薬物乱用防止の啓発および医薬品の適正使用の啓発を行うことが出来ました。

愛知県と塩野義製薬は、2021年度もお互いの強みを活かしつつ相互の連携を図りながら協力し、協定に基づいた活動を実施してまいります。なお、過去3年間の具体的な活動実績は、「薬物乱用防止の啓発事業、医薬品の適正使用の啓発事業」活動実績に後述しております。

昨今、薬物乱用問題は全世界的な広がりを見せ、深刻な社会問題の一つとなっています。一方で、医療用麻薬は従来から主としてがん性疼痛などの高度な疼痛治療において重要な役割を果たしており、日本においては、特に地域包括ケアの進展により在宅医療の重要性が近年高まっていることから、医療用麻薬を適正に使用することがこれまで以上に求められています。

塩野義製薬は取り組むべき重要課題（マテリアリティ）として「社会生産性向上、健康寿命の延伸」を特定し、がん疼痛に苦しむ患者さまが、医療用麻薬をより安心して使用できる社会創りを目指しています。従来より取り組んできたがん性疼痛の緩和ケア普及活動に加え、今回の愛知県との協定継続により医療用麻薬の不適切な取り扱いを未然に防ぐ活動に取り組むことで、がんの痛みから患者さまが解放され、医療用麻薬の乱用を起こすことのない社会づくりにより一層貢献してまいります。

以 上

^{*1} 2018年5月15日リリース：[「薬物乱用防止」に関する愛知県との事業連携協定の締結について](#)

「薬物乱用防止の啓発事業、医薬品の適正使用の啓発事業」活動実績
(2018年5月～2021年3月)

(1) 薬物乱用防止街頭啓発活動

- 2018年6月24日 6・26 ヤング街頭キャンペーン
- 2018年7月18日 街頭啓発活動
- 2019年6月23日 6・26 ヤング街頭キャンペーン
- 2019年7月17日 街頭啓発活動
- 2020年度 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため自粛

(2) 県民講座

- 2019年10月5日 医療用麻薬を適正に使用するための講習会
～医療用麻薬を知って正しく使おう～
- 2021年1月7日 医療用麻薬を適正に使用するための講習会
がんの痛み我慢しない
～医療用麻薬との正しい付き合い方～ (Webセミナー)

(3) 医療従事者対象講演会

- 2018年5月27日 愛知県女性薬剤師会学術講演会
- 2018年6月27日 Webによる講演会
- 2018年7月25日 愛知県職員薬剤師会学術講演会
- 2019年2月7日 Webによる講演会
- 2020年2月13日 Webによる講演会
- 2021年2月4日 Webによる講演会

[お問合せ先]

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885